

森林・林業室

林業振興課

森林保全課

5 森林・林業室

令和3年度 治山・林道事業等総括表
〔県営事業〕

(単位:千円)

区分	事業名	令和3年度実績		令和4年度計画	
		箇所数	事業費	箇所数	事業費
国補 治山	復旧治山	(1) 1	(54,784) 54,784	(2) 3	(133,000) 492,000
	治山施設機能 強化・機能強 化・老朽化対策	-	-	(1) 1	(8,322) 8,322
	保安林改良	(6) 6	(52,812) 52,812	3	35,934
	防災林造成	-	-	1	22,000
	災害関連緊急 地すべり防止	(2) 2	(210,536) 210,536	(1) 1	(49,686) 49,686
	小 計	(9) 9	(318,132) 318,132	(4) 9	(191,008) 607,942
県単 治山	自然災害防止	(3) 10	(125,026) 280,550	(9) 15	(116,077) 301,277
	小規模治山	1	73	(3) 6	(10,077) 16,167
	小 計	(3) 11	(125,026) 280,623	(12) 21	(126,154) 317,444
治山 事業	計	(12) 20	(443,158) 598,755	(16) 30	(317,162) 925,386
国補 林道	県営林道開 設	(5) 8	(109,500) 148,924	(3) 5	(105,328) 435,532
国補 自然 公園	自然に親しむ 施設整備	3	10,774	-	-
災害 に強 い 森林 づくり 推進	災害緩衝林 整備	5	37,268	3	42,900
合 計		(23) 46	(552,658) 795,721	(19) 38	(422,490) 1,403,818

* ()内は前年度繰越で内数。

5-1 林業振興課

(1) 造林事業

① 事業概要

森林の有する多面的機能の維持増進を図るため、森林経営計画等に基づく人工造林や間伐などの森林施業を促進し、森林の適正な整備を推進します。

② 令和3年度実績

(単位：面積 ha、延長 m、金額 円)

(ア) 森林環境保全直接支援事業

区 分	事業量 (ha, m)	査定事業費	補助金
人工造林	7.94ha	14,660,240	4,398,072
下刈	17.72ha	6,499,520	1,949,856
保育間伐	33.37ha	14,558,750	4,367,625
間伐	(14.42)	(12,442,570)	(4,977,028)
	53.63ha	50,690,990	16,352,002
森林作業道	(996.7)	(10,325,210)	(4,130,084)
	3,133.1m	20,464,050	7,171,736
付帯施設等整備 (鳥獣害防護柵)	(1,420)	(6,796,170)	(2,038,851)
	2,653m	11,522,240	3,456,672
計	(14.42)	(29,563,950)	(11,145,963)
	112.66ha	118,395,790	37,695,963

※ () 内は令和2年度繰越で内数

(イ) 林業・木材産業構造改革事業 (森林整備・林業等振興整備交付金)

事業内容	事業費	補助金
間伐 3.20 ha 森林作業道 495.18 m	4,828,654	2,000,000
計	4,828,654	2,000,000

(ウ) 県単造林事業

区 分	事業量 (ha, m)	査定事業費	補助金
人工造林	0.35ha	487,470	194,988
下刈	0.35ha	68,220	27,288
保育間伐	1.91ha	336,400	134,560
間伐	30.35ha	6,526,830	2,610,732
森林作業道	347.93m	806,220	322,488
計	32.96ha	8,225,140	3,290,056

(2) 森林環境創造事業

① 事業概要

環境林において、スギやヒノキの単一な人工林での針広混交林化、広葉樹林での下層植生の回復による土壌浸食の防止のための受光伐などを促進し、多様な森林づくりを推進します。

② 令和3年度実績

(単位：面積 ha、金額 円)

市町名	面積	事業費	県補助金	国交付金
熊野市 (市町タイプ)	9.09	2,044,900	817,600	1,022,000
計	9.09	2,044,900	817,600	1,022,000

※ 国交付金は、美しい森林づくり基盤整備交付金を活用(国から市町へ直接交付)

(3) 災害に強い森林づくり推進事業(みえ森と緑の県民税基金事業)

① 事業概要

荒廃森林の増加と自然災害の頻発が懸念される状況を踏まえ、「災害に強い森林づくり」を推進するため、流木や土砂の流出による災害発生の恐れのある溪流及び溪流沿い森林において、次の事業をみえ森と緑の県民税の基金を活用して実施します。

(ア) 災害緩衝林整備事業

溪流内の流木の発生源となる古損木等の危険木の除去、流木や土砂の流出に対して緩衝効果を発揮する溪流沿いの一定幅の森林について本数調整伐等を行うことで、土石流等の災害発生リスクを軽減します。

(イ) 土砂・流木緊急除去事業

荒廃した溪流内や治山施設に異常に堆積した土砂や流木について、豪雨等によって流出し人家等に被害を与える恐れのないよう、搬出、除去を行います。

② 令和3年度実績

(単位：金額 円)

事業名	箇所数	本工事費等
災害緩衝林整備事業	(3) 5	(24,167,000) 37,268,000
土砂・流木緊急除去事業	—	—
計	(3) 5	(24,167,000) 37,268,000

※ () 内は令和2年度繰越で内数

(4) みえ森と緑の県民税市町交付金(基本枠・加算枠)事業(みえ森と緑の県民税基金事業)

① 事業概要

「災害に強い森林づくり」及び「県民全体で森林を支える社会づくり」を推進するという「みえ森と緑の県民税条例」の趣旨に則り、市町が地域の実情に応じて創意工夫して森林づくりの施策を展開できるよう、交付金を市町に交付します。

② 令和3年度実績

(単位：円)

市 町	事業費	県交付金（基本枠）		その他 (市町単独費)
		当年度交付分	積立基金取崩	
熊野市	16,659,180	14,434,000	2,225,180	—
御浜町	9,366,600	7,075,000	2,291,600	—
紀宝町	9,247,076	7,335,000	1,912,000	76
計	35,272,856	28,844,000	6,428,780	76

※ 加算枠事業について、当事務所管内市町は対象外

(5) みえ森と緑の県民税市町交付金（連携枠）事業（みえ森と緑の県民税基金事業）

① 事業概要

流域的な防災機能を強化し、「災害に強い森林づくり」を推進するため、面的な森林整備や獣害対策等に県と市町が連携して取り組むべき課題に対し、市町からの申請に応じて交付金を交付します。

② 令和3年度実績

(単位：円)

市 町	事業費	当年度県交付金		
			流域防災機能 強化対策事業	森林再生力 強化対策事業
熊野市	6,688,547	6,688,547	4,409,900	2,278,647
紀宝町	7,200,600	7,200,600	7,200,600	—
計	13,889,147	13,889,147	11,610,500	2,278,647

(6) 自然に親しむ施設整備事業（自然環境整備交付金等）

① 事業概要

国立公園、国定公園、長距離自然歩道及び国指定鳥獣保護区等において、「自然と共生する社会」を実現するため、自然環境の保全や自然生態系の再生を図るとともに、安全で快適な利用を推進するため、施設等の整備を行います。

② 令和3年度実績

施設名	本工事費等	工事概要
吉野熊野国立公園 楯ヶ崎園地 (熊野市)	1,706,100円	立入防止柵 3基 (うち2基改修) 擬木チェーン柵 L=17.0 擬木チェーン柵 L=8.4m (改修) 擬木柵 L=10.0m (改修)
吉野熊野国立公園 鬼ヶ城園地 (熊野市)	7,603,200円	歩道改修 木製階段撤去 N=1式 コンクリート階段 V=34.8m ³ 擬木階段 N=13基
	1,263,900円	屋外トイレ改修 (腰掛式便器への変更)
吉野熊野国立公園 阿田和園地 (御浜町)	200,900円	公衆トイレ撤去 N=1式
計	10,774,100円	

※ 全件令和2年度繰越

(7) 野生鳥獣保護管理事業

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、適正な狩猟と鳥獣保護管理行政を推進するため、狩猟取締りの実施、狩猟免許事務等を行います。

(ア) 狩猟取締り

適正かつ安全な狩猟行政を推進するため、鳥獣保護管理員を管内に6名配置し、狩猟の取締りを行います。

(イ) 狩猟免許及び狩猟者登録事務

狩猟免許の取得及び更新に係る申請書の受付、免許の更新対象者に対する講習及び適性検査を行うとともに、免許を取得又は更新した者に対し狩猟免許を交付します。

また、県内で狩猟をしようとする者に対し、狩猟者登録証を交付します。

○ 狩猟免許等の取得状況（管内在住者） 令和4年4月14日現在

区 分	網 罟	わな罟	第1種 銃 罟	第2種 銃 罟	計
狩猟免許取得件数	2 件	259 件	139 件	2 件	402 件
狩猟者登録件数	0 件	178 件	119 件	3 件	300 件

(ウ) 鳥獣保護区等の指定

第13次鳥獣保護管理事業計画に基づき、鳥獣保護区、休猟区、特定猟具使用禁止区域、指定猟法禁止区域の指定又は更新を行います。

○ 鳥獣保護区等の指定状況（管内累計） 令和4年4月14日現在

区 分	指 定 数	面 積
鳥獣保護区	8 箇所	5,198 ha
うち特別保護地区	1 箇所	40 ha
休猟区	— 箇所	— ha
特定猟具使用禁止区域	3 箇所	1,045 ha
指定猟法禁止区域	1 箇所	29 ha

(エ) 鳥獣捕獲等許可事務

鳥獣による生活環境、農林水産業又は生態系に係る被害の防止を目的で鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等（市町及び国の許可に係るものを除く。）をしようとする者に対し、捕獲等の許可を行います。

○ 令和3年度許可件数（許可証交付数） 81 件

(8) 野生生物保護事業（自然環境保全対策等）

優れた自然環境を有する地域を将来にわたって保全するため、自然環境保全地域等の保全を図るとともに、県民による地域の自然を守り育てる活動を支援します。

(ア) 自然環境保全指導員の配置

貴重な自然環境が残る地域の保全のため、自然環境保全指導員を管内に6名配置し、野生生物の重要生息地等における自然環境の保全状況に関する情報収集や巡視活動等を実施します。

(イ) 里地里山保全活動促進事業

自然環境の保全に資する自主的な活動を促進するため、知事の認定を受けた里地里山保全団体に対して、里地里山保全活動計画に基づく活動に必要な経費の一部について支援を行います。

○ 里地里山保全団体認定数（令和4年3月31日現在） 2 団体

5-2 森林保全課

(1) 治山事業

① 事業概要

土砂災害の防止や良質な水の安定供給など、県民生活の安全を確保するため、治山施設の整備を進めるとともに、水源地域等の森林の造林・整備を総合的に実施し、災害に強い森林づくりを進めます。

② 令和3年度実績

(単位：円)

区分	事業名	箇所数	事業費
国補治山	復旧治山事業	1	54,784,400
	保安林改良事業	6	52,812,100
	災害関連緊急地すべり防止	2	210,536,800
	小計	9	318,132,300
県単治山	自然災害防止事業	10	280,549,000
	小規模治山事業	1	73,000
	小計	11	208,623,289
治山事業計		20	598,755,589

※ 実績には令和元、2年度繰越事業を含む。

なお、紀宝町浅里地区の地すべりへの対応として、令和3年度は、上記のうち(国補)災害関連緊急地すべり防止事業(210,536千円)及び(県単)自然災害防止事業(14,345千円)により、調査設計及びじすべり対策工事(集水井工)を実施しました。

令和4年度は、(国補)復旧治山事業(R3線,R4)、災害関連緊急地すべり防止事業(R2線)、(県単)自然災害防止事業を活用して、地すべり対策工事(山腹工、抑止杭工)を実施します。

(2) 保安林整備管理事業

① 事業概要

国土の保全、水源のかん養等県土保全機能の充実を図るため、保安林の指定、指定施行要件の変更、伐採の許可、作業許可、標識の設置等、保安林の適正かつ円滑な整備・管理を行います。

② 令和3年度事業実績

区分	件数	面積(ha)	備考
保安林指定	1	10.00	土流
保安林解除	—	—	
立木伐採の許可(協議)	10	3.68	皆伐
立木伐採の届出(協議)	4	287.94	間伐等
作業許可(協議)	28	3.29	作業道等

(3) 林道事業

① 事業概要

森林の適正な整備を促進するため、森林の施業を効率的に行うための林道の開設、改良、舗装等を行います。

② 令和3年度事業実績

ア 県営林道

路線名	幅員 (m)	全体計画 (m)	実施済み (m)	完成延長 (m)	事業費 (千円)
三和片川線	4~5	32,260	24,364	100	62,900
浅谷越線	4	15,080	12,474	56	86,024
計		47,340	36,838	156	148,924

注) 令和3年度実績には、令和2年度繰越を含む。

イ 補助営(国補)

(単位:m、千円)

事業主体	路線名	事業区分	延長	事業費	補助金
熊野市	高代山・大井川線	林道開設	69	28,840	20,188
熊野市	皿山線	林業専用道開設	232	28,900	20,230
熊野市	足谷線ほか33路線	橋梁点検	-	17,052	8,526
計				74,792	48,944

注) 令和3年度実績には、令和2年度繰越を含む。